

251017トルコ 464 の減衰傾向 発震日の予想について



10/15 に配信した、逆ラジオ通信 No.86 W-251015 には <トルコ 464 のデータ、トルコ西部で大地震の可能性について続き>として、前回に引き続き、トルコ西部のイズミールの観測点のデータによるトルコ西部の大地震の可能性を載せています。具体的には、トルコ 464 が今年 2 月頃からデータが上昇し始め、6 月から 7 月にかけて真っ赤な（強い）約 170 万の大きなデータを感知し、その後段階的に減衰して 10/14 には 10 万を切っており、今後さらに減衰が進めば、大地震の可能性あります。現時点（10/17）での予想は次の通りです。

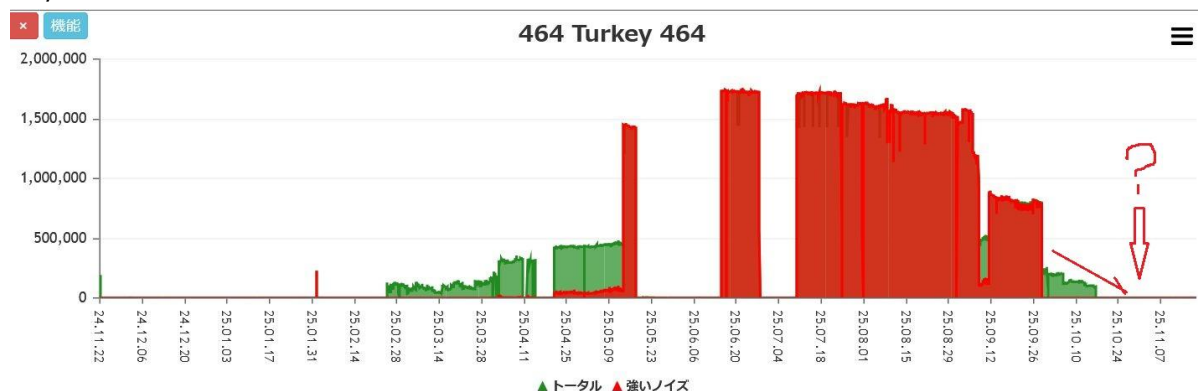
震源：トルコ西部（イズミール周辺）、

地震の規模：M6～M7 クラス、

発震予想日：10/20～1 週間程度＊

但し、発震予想日については仮にこのままの傾向で減衰が続く場合、次のグラフのように、10 月末頃から 11 月初め頃になる可能性が高いと思われますが データの減衰は必ずしも直線的でなく、途中で増加、減衰を繰り返す事も多く、データの推移を見守る必要があります。とにかくトルコ西部、イズミール周辺にお住まいの方がたには、今月の末頃からしばらくの間、十分な注意が必要です。

10/17 のトルコ 464 の 360 日間データと収束予想



10/17 のトルコ 464 の 90 日間データと収束予想

